

平成27年度やまがた地域産業応援基金助成事業 助成金交付決定事業【新規採択事業】

平成27年8月1日現在(事業者五十音順)

新技術等育成支援事業助成金(助成率2/3) 決定件数13件

◎ 事前調査支援型 (限度額:100万円/年 ※重点分野は200万円/年)

助成事業者	住所 (所在地)	事業名	重点 分野	事業概要	計画 期間
山形東亜DKK株式会社	新庄市	家畜等生体センサーの小型化に向けた無線伝送モジュールの事前調査		スマート農業に貢献する新たな小型センシングデバイスの実現を目指して、多様な用途に活用出来る汎用性や拡張性に優れた小型無線伝送モジュールの開発に向けた事前調査を実施する。	1年
合 計					

◎ 研究開発支援型 (限度額:500万円/年 ※重点分野は1,000万円/年)

助成事業者	住所 (所在地)	事業名	重点 分野	事業概要	計画 期間
株式会社エスプレモ	山形市	人工呼吸器用の超高回転、高効率低振動ファンユニット用モータの研究開発	○		2年
株式会社クラフト	上市市	屋外用公共トイレの切妻屋根に関するPC(プレキャストコンクリート)一体化製品の開発		これまで切妻屋根は鉄骨を加工し屋根軸組を行い、塗装後、屋根葺きと、工程が多岐にわたりコストダウンが難しかった。PCコンクリートによる一体型屋根開発が成功すれば、コストダウンと工程短縮が見込める。	1年
神町電子株式会社	東根市	EBM積層造形のための金属粉末リサイクルシステムの技術開発	○	金属粉末材料を用いた3Dプリンター技術であるEBM(Electron Beam Melting)積層造形装置の運用に必須な金属粉末リサイクルシステム(PRS:Powder Recycle System)に関する技術開発を行う。	2年
有限会社東寒商事	川西町	優れた消臭性能を示す植物の栽培とその活用の研究		当社で今般取り組む樹木は大きな消臭能を有し、観賞に消臭機能が加わり、その消臭は植物が生存するかぎり継続するまったく新しい製品で、ニオイを課題としている市場に向けた開発をめざします。	1年
株式会社永田プロダクツ	酒田市	自動車部品再利用のための表面検査装置の開発	○	本開発は、三次元画像解析技術を利用し、自動車リサイクル部品のキズやヘコミの状態を自動検出できる表面検査装置を開発することによって、リサイクル部品の品質情報の信頼性を向上し、流通を拡大するものである。	1年
株式会社ハッピージャパン	山形市	印刷技術を利用した生体センサーの開発	○	有機材料を用いた生体センシングシステムの開発を行う。高機能化やデバイス高寿命化等、多様なニーズに適合するため新規材料開発を行い、最先端の印刷技術を駆使して低コスト製造技術の確立を目指す。	2年
ミクロン精密株式会社	山形市	低侵襲手術の作業性向上を可能にする医療用手術機器の開発と製品化	○	内視鏡外科医療手術向けに当社保有の微細加工技術を活用し、ノミやヤスリ等の切削工具にオシレーションを伝搬させ、片手操作により短時間で、大きな削開から微細で繊細な削開まで一つの機器で成し得る製品を開発する。	1年
Lumiotec株式会社	米沢市	新規有機ELパネルの製品化のための新技術開発	○	照明用有機ELパネル市場の確立・拡大を目的として、山形大学との共同研究等を通じ、光取り出し、素子構造等に係る技術開発を進め、他光源に対してより高い競争力を有する新規有機ELパネルの開発・製品化を目指す。	2年

◎ 早期事業化支援型 (限度額:100万円/年 ※重点分野は200万円/年)

助成事業者	住所 (所在地)	事業名	重点 分野	事業概要	計画 期間
有限会社三和物産	山形市	屋根の雪止め装置(グリッドリングシリーズ)の試作開発及び販路拡大		平成27年8月から平成28年7月にかけて全国の市場を対象に屋根の雪止め装置グリッドリングシリーズをチラシ・電波広告・展示会等の広告手段により販路拡大を図り主力製品へと成立させるものである。	1年

平成27年度やまがた地域産業応援基金助成事業 助成金交付決定事業【新規採択事業】

株式会社シェルター	山形市	三次元木材加工機の曲面を生かした加工部材の製品化に向けた木材加工技術の研究と試作	当社では昨年度に導入した三次元木材加工機を用い、木造の良さである柔らかさを表現する曲線、曲面による構造体を研究し、試作することで木造建築の新規性を見出し、木材の需要拡大に努めます。	1年
有限会社富樫製作所	南陽市	平成24年度補正「ものづくり補助金」により開発したパンチングマシンの販路開拓	当社が開発した2軸制御コントロールパンチングシステムの販路開拓	1年
山形東亜DKK株式会社	新庄市	飼糧タンクレベル管理システムの事業促進	デバイスの普及推進のためにモデル地区を構築し、ビジネスモデルの検討を行う。飼料タンク以外の液体センシングにも応用が可能と考えられ、これについて市場調査を行う。	1年

課題解決型技術開発支援事業助成金（助成率2/3、限度額：200万円/年 ※重点分野は400万円/年）決定件数6件

助成事業者	住所 (所在地)	事業名	重点 分野	事業概要	計画 期間
株式会社アグリパーク ZAO	上市市	簡易型空気式太陽集熱器による剪定枝破碎チップの乾燥システムの開発	○	農業廃棄物である果樹剪定枝やモミ殻を使用したブリケット(人口薪)製造において、乾燥コスト低減を目的に低価格な太陽集熱器及び乾燥システムを開発し、木質バイオマス資源の利活用事業を推進していく。	1年
株式会社大江車体特装	山形市	寒冷地仕様の霊柩車開発	○	霊柩車の自動車ボディー延長加工の開発を目的とし、ボディー延長技術を伴う車輛製造方法を研究開発、また雪国に特化した対策を施し、東・北日本の霊柩業界のニーズに則した車両開発・製造する。	2年
株式会社昌和製作所	長井市	耳の内視鏡手術に用いるマイクロ鉗子の試作開発	○	従来の耳の手術は、耳の後部より切開して手術せざるを得なかった。切開せずに手術するために、鉗子を湾曲した形状に成型する技術と入り組んだ耳穴内部で動かす機構の試作開発を行い、医療市場に参入する。	1年
東北環境開発株式会社	鶴岡市	環境保全を目的としたバイオ資材の開発と商品化	○	汚染物質を分解する微生物を新規に探索し、バイオ資材として商品開発する。バイオ資材は、畜産施設や食品加工工場等の排水処理槽に投入することで浄化機能を発揮し、放流河川の水質向上と汚泥の減容化がはかれる。	2年
プレファクト株式会社	東根市	マイクロロボット用マイクロスライドガイドの開発	○	成長が期待されるロボット産業は、20年後には市場が急拡大すると予想されている。本事業は、この成長市場でマイクロロボットにフォーカスし、ハンドリングに使用されるマイクロスライドガイドの開発を行う。	1年
株式会社メタジェン	鶴岡市	腸内環境検査用非凍結型糞便採取・保管キットの開発	○	便中の細菌叢と代謝産物を同時に解析する弊社独自の解析技術「メタボロゲノミクス™」の分析精度を保証できる、非凍結型糞便採取・保管キットの開発を実施する。	2年